

令和5年度都立田無高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	・「書くこと」の指導の充実 ・「読むこと」の指導の充実	・大学入学共通テストの問題分析会への参加 ・小論文対策研究会への参加 ・企業主催の俳句コンテストへの応募 ・課題図書の販売及び一斉読書の実施	・長期休業中の小論文指導講座の実施 ・読書感想文コンクールへの応募
公民	「資料活用能力」を伸ばす学習活動の充実	文書資料に加え、地図、統計資料グラフや写真・映像資料など積極的に取り入れ、生徒一人ひとりがそれらを活用して、社会事象について理解を深める学習活動を工夫する。	グループ学習や発表学習を通じて、生徒一人ひとりが、資料の読み取りについて言語で説明する力を伸ばす。さらに多様な資料をもちいて表現できるようにすることを旨とする。
英語	「書くこと」の指導の充実 「読むこと」の指導の充実	・単元の内容のプレゼンテーションの原稿を書き、発表する。 ・速読のトレーニング(長文をタイマーではかり、早く読む力をつける)	・「スマートレクチャーコレクション」という、外国人講師によるライティングの添削で、「書くこと」の指導を充実させている。 ・アプリで英語の音読を録音させ、英語の語順で読むことに慣れさせる。
体育	スポーツの楽しさを実感する	12年間の体育授業の集大成としてスポーツを実践することの楽しさを体感し今後の生活の中に積極的にスポーツの関わる態度を身に付ける。	個人種目や集団種目をバランスよく扱いゲームを中心とした実践的な活動を行う。
総合的な探究の時間	課題の発見と解決能力向上のための指導の充実	課題発見・解決のための思考法(デザイン思考)の学習	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見出し、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現する。